

USPTO、韓国特許庁と共通特許分類の協力活動を拡大

2014年6月6日
JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁（USPTO）は6月5日、韓国特許庁（KIPO）と共同で行っている共通特許分類（CPC）を付与するプログラムを拡大すると発表した¹。

同プログラムは、韓国において特許出願が活発な技術分野をKIPOとUSPTOとが共同で特定し、特定された技術分野の出願に対してKIPOがCPCを付与するものであり、2013年6月より開始されていた²。

今回の拡大は、付与対象とする技術分野を2015年にさらに50分野増加させるというもの。

今回のプレスリリースにおいて、USPTOのリー副長官は「CPCにより分類される韓国特許文献の拡大は、CPCの有用性を高める」旨述べ、KIPOのキム庁長は「CPCを適用する技術分野を徐々に拡大する予定である」旨述べている。

（了）

¹ [USPTO プレスリリース](#)

² 2013年6月7日付米国発特許ニュース：[USPTO、韓国特許庁と共通特許分類の試行開始](#)（PDF）参照